

若い群像

「イーチ、ニイー」と留萌港内に
元気な掛声が響きわたる。

白いカッター（練習船）を一生
懸命こぐのは、留萌海洋少年団（
岩崎一郎団長）の団員たちだ。

小学校3年生から高校生まで、
団員は全部で30人、その中に女
子団員が6名、彼女らも男子団員
と同じく、手信号やカッターなど

規則正しい訓練を重ねる。

留萌は半面を日本海に囲まれ、
小さい時から海に親しみ、あこが
れるのは、当然といえるのだろう
か。

やがて、留萌の将来を担うであ
ろう団員たちの、オールをにぎる
手に、力強い掛声が港いっぱいに
響く。



広報

るとい

'72 6月号

第171号